

“世界に広がるSUSD” 企画策定の方法論

1日で組織内の全体意見を見える化して企画を作成。



論拠の無いビジネスは、
砂上の楼閣と同じ
その決断に論拠はありますか。

国際的企画作成方法論 SUSD

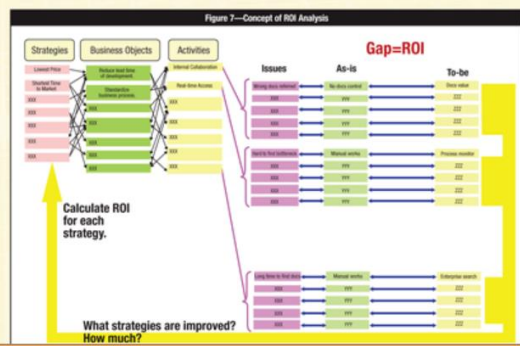
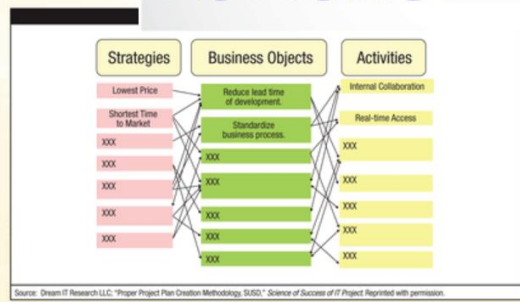
世界的権威機関からも認められた方法論。

ISACAジャーナルに掲載依頼を受け弊社方法論概要を掲載

2014年電子情報通信学会にて最優秀論文賞受賞

日科技連主催国際シンポジウムにて弊社メソドロジーを発表

ビジネス要求レポジトリを定義していくと明確に数値化された費用対効果とKPIが導出される仕組み。



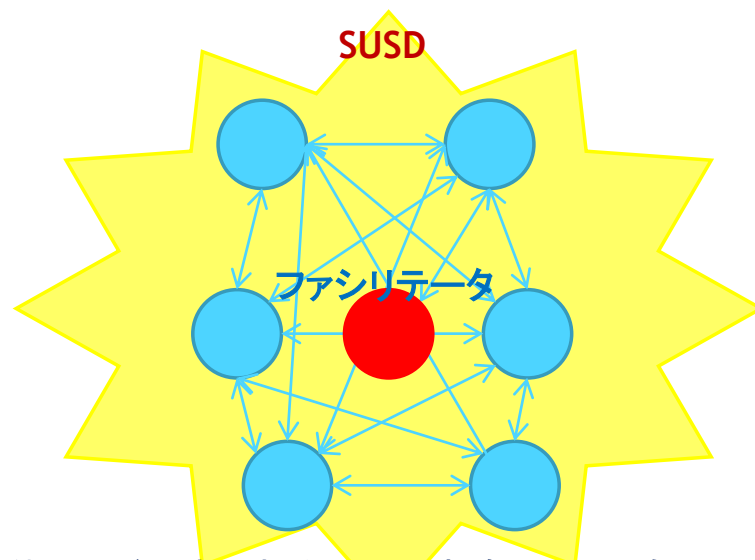
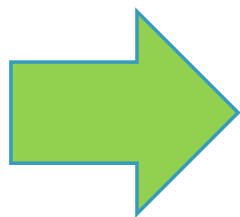
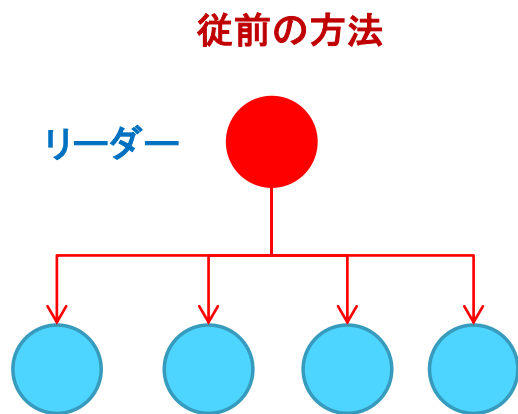
SUSD方法論：組織の叡智を集めて企画化

ファシリテーションの有効性とQFD理論を融合

誰にでもできるように全てを手順化、

テンプレートとツールで計画策定手順を簡単に実施可能としました。

(組織における創造、変革、問題解決、業務改善、合意形成、知識の共有、等々を促進させるための画期的メソッド。)



組織メンバーの専門性を相互に刺激し合い、全メンバーが自発的に目的を達成するようにファシリテートする。

経営効果を上げる企画策定の方法論

誰でも修得可能な経営目的(企業戦略)達成のために業務をどのように改革・改善するかを整理整頓する方法論(SUSD)があります。

なんとなくは、分っているんだけど

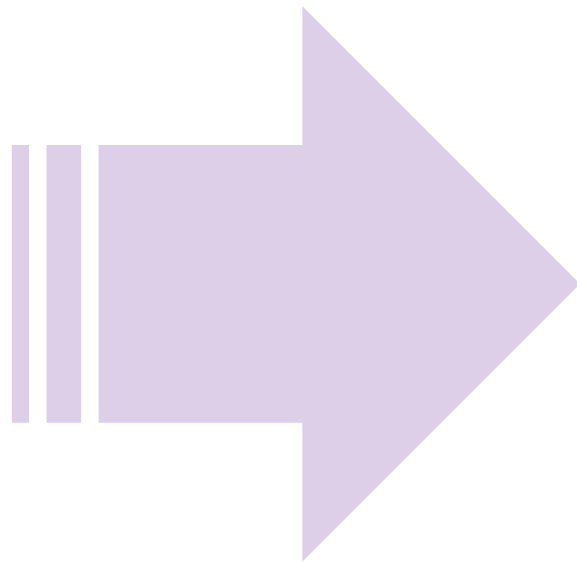


- 目標
- 問題点・原因
- やるべきこと
- 時間軸
- 効果

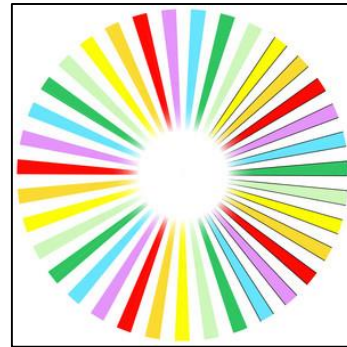


プロジェクト予算

ツールとテンプレートを
駆使した実践的超上流
メソドロジー



数値化してすべて
明確に



- 目標
- 問題点・原因
- やるべきこと(優先順位)
- スケジュールの明確化
- 効果算定



プロジェクト予算化

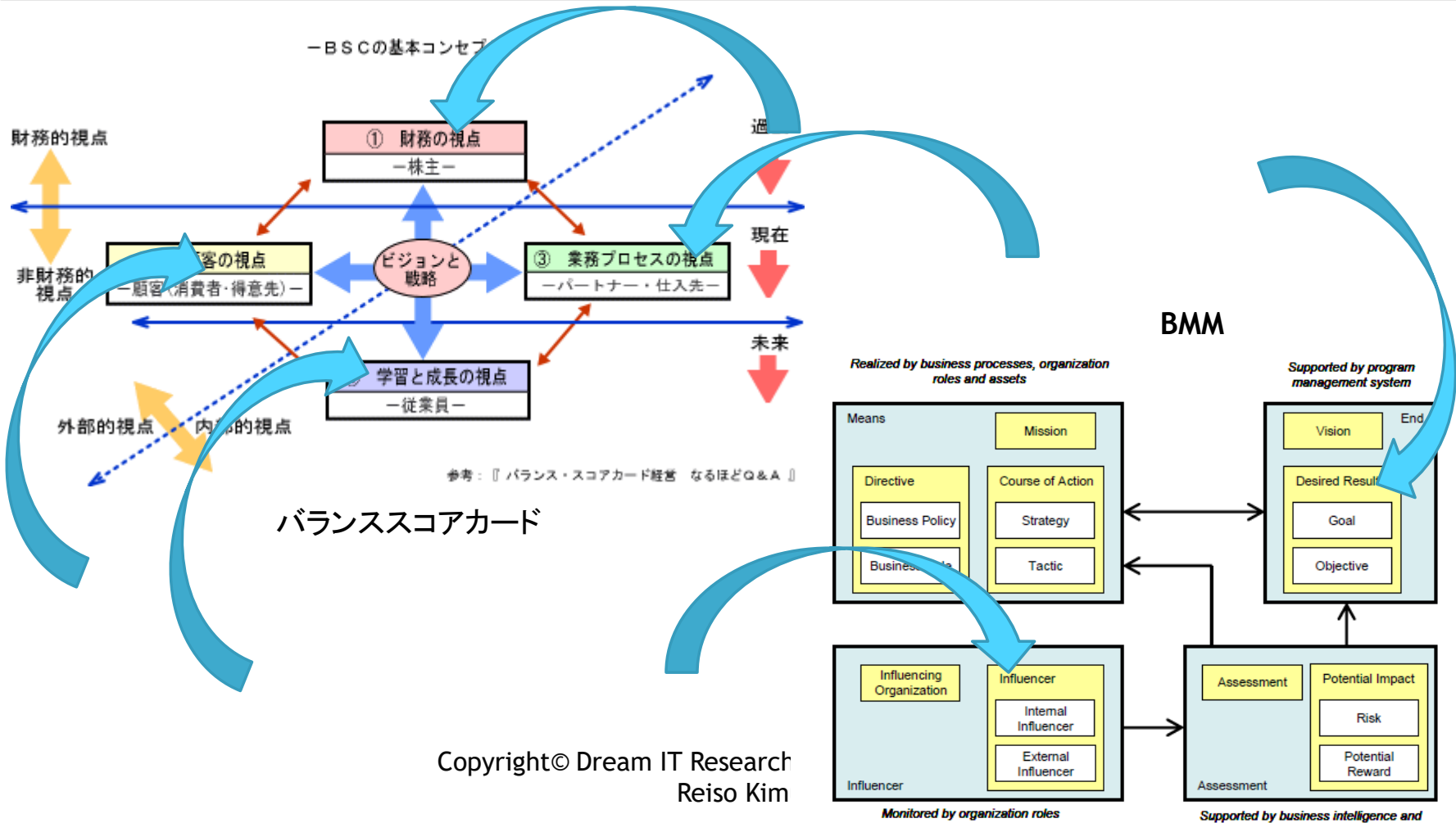
開発時の手戻り、変更が激減

何をなすべきか分っていても、どうやるかが問題

現在様々な戦略策定のための表記法があります。BSCやBMMのような優秀な表現方法やBABOKのようなBOKもあります。

しかし、表記法の中身をどのようにして利害関係者全員から引き出していくかの方法論は、ありません。何をやるべきかは、誰でも分かっているのですが、それをどうやって行うのかがわからないのが問題なのです。

SUSDでは、その方法を手順化して、ツールやテンプレートを用意して簡素化しています。



IT化計画策定方法論(SUSD)講習

権威ある団体から評価されているIT化計画策定の方法論を1日の研修で修得できます。 お問い合わせは、sales@dream-biz.jp

研修内容:

(本研修では、ケーススタディ・ワークショップを通して、実践力を高めつつ、習得することができます。)

- ・現状のITプロジェクトの問題点と解決策の説明
- ・プロジェクト計画作成SUSDメソッド
- ・企業戦略の分析および優先順位度と重要度の数値化
- ・業務目標の分析および優先順位度と重要度の数値化
- ・改善のための取り組み項目の分析および優先順位度と重要度の数値化
- ・AS IS と TO BEの作成手法
- ・費用対効果の算出方法
- ・プロジェクトスケジュール
- ・RFP作成の注意事項
- ・プロジェクト体制について
- ・プロジェクト計画作成のためのビジネスプロセスモデリング概要

SUSD方法論考案者
木村 礼壮

多くの企業で経営効果をだしています。

大手自動車関連企業:
開発期間の30%を削減。
開発費用の30%を削減

大手流通業:
経費10%削減
売上10%向上

大手ハイテク企業:
開発期間を半減

近著

